

161 長崎郵趣

2019.9.15

昭和大礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行

今上(昭和)天皇の即位の礼は昭和3年(1928年)11月10日京都で挙行され14日と15日には大嘗祭が行われました。いずれも天皇が一代に一度のみ行う最高の大典で有りますので合わせて「大礼」と呼びます。

大正5年(1926)12月25日大正天皇が崩御された事に依り今上天皇が踐祚、元合は昭和と改められました。逓信省に於いても大正天皇の即位の大礼の時と同じく記念切手類を発行する事を決定し昭和3年5月には大礼記念切手類意匠圖案審査委員会を設置し、この委員会に於いて慎重に審議された上7月9日には切手の圖案が正式に決定しました。

切手は内国用の1銭5厘と3銭、海外用の6銭と10銭の4種類。記念絵葉書2種類が発行されました。

今回の作品は4種類の切手と2種類の記念絵葉書を製造面と使用面から展開した作品です。



1銭5厘



6銭



3銭



10銭

4種のシート構成は、縦10枚X横10枚の100面シート、銘版は95・96番切手下部に2枚掛け印刷です。

切手の印刷は4種類共凹版印刷で4種共凹版印刷と言うのは大正8年(1919)発行の平和記念切手以来で、着色紙(黄色)に印刷されたのも正式に発行された切手としては最初の事です。【大礼記念】の【記】が今迄は【紀】と糸偏が使用されていましたがこの切手から【記】に変えられ現在に至っています。

今回は4種類の切手共に銘版が入っていますが、凹版切手に銘版が入られたのは明治29年(1919)発行の日清戦争勝利以来の事です。

昭和大礼記念
木下朋英

昭和大礼記念

木下 朋英

昭和大礼記念

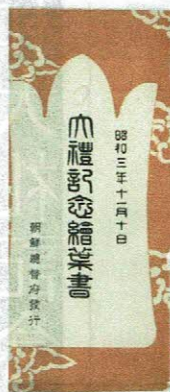
昭和3年(1928年)11月10日発行

朝鮮總督府發行記念繪葉書

この式典が行われたのを記念して
1部5冊書付たと入りの記念絵
葉書が発行しました。
1管内では朝鮮總督府発行記念絵
葉書を発行しました。
※日本本土上同じ絵柄です。



承明門より張宮殿の儀式を待つ例
開三張時間
額目多色刷写真製版



たより



麗家場に出ける五節の舞の図
額城表明製版
手刷り木版である為、版木の異なる毎に細部に相違が有ります。

昭和大礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行



1銭



パリ赤(正月用)



DAIREN(張映文日付用)



3銭



海外書用



KOBE(映文日付用)



6銭



高知島特印



KOBE(映文日付用)



10銭



TOKIO(映文日付用)



神戸速河島特印

昭和大礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行

5人の舞姫こ送迎えはもはや別人



昭和大礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行



国内通常はがき(郵便料金1銭3厘)
機械印 西宮(昭和7年4月27日)



国際通常はがき(郵便料金6銭)
特印初日 門司(昭和3年11月10日)

昭和六礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行



ドイツ宛国際通常はかき(郵便料金6銭)
連信省発行記念給葉書(賣賣場における五節の舞の図)
昭和六礼三銭横P
差出局: 山崎(1928年12月3日)



カナダ宛国際通常書状(郵便料金10銭)
昭和六礼1銭5厘・3銭・6銭(5厘超過)
差出局: 丸亀(昭和5年5月25日)

昭和六礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行

本土台湾間テスト飛行郵便



臺灣飛行郵便

貼付切手・郵便料金の説明
昭和六礼記念 3銭

差出局: 福岡(昭和6年10月4日) → 到着局: 淡水(昭和6年10月5日)

本土台湾間第1種航空郵便料金15銭なら30銭必要、3銭郵便料金なら国内通常郵便料金この郵便物は本土台湾間テスト飛行郵便だったため、郵便料金は国内通常郵便料金3銭のみで運ばれた郵便物だと推測されます。

本土台湾間連絡テスト飛行は昭和6年10月4日に日本航空(株)所有のフォッカーF-7B/3M型旅客機にて福岡太刀洗空港～台北空港間を9時間50分で飛行しました。このカバーはその時運ばれたカバーです。

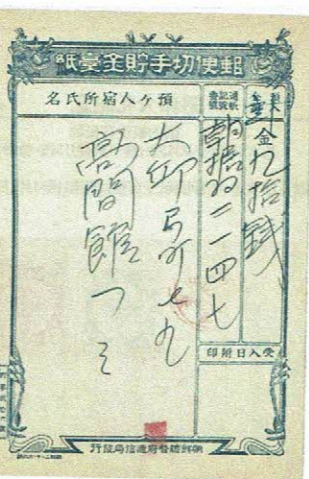
昭和六礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行

日本～アメリカ迄は平路面(船便)・アメリカ国内のみ航空郵便物



貼付切手・郵便料金の説明
差出局: TOKIO(1929年8月29日)
昭和六礼1銭5厘(1枚・6銭3枚・風景第1次6銭)
7州カネ郵便10銭・7州カネ内航空郵便20銭
合計30銭



預入金
金額
九拾銭
六拾銭?

貯票電拾六號

納和六・十二和昭

行發局信通府管總郵朝

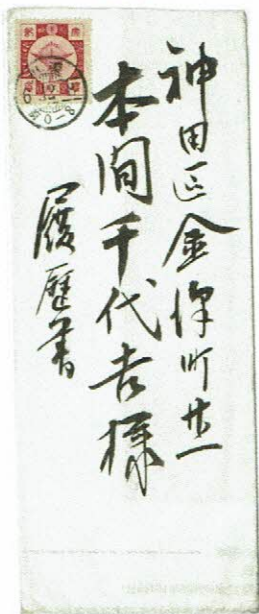


昭和大礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行

2倍重量増郵便物

書留郵便物



昭和大礼記念 6銭
基本料金(国内書状)3銭+15gご3銭
差出局:深川(昭和6年12月8日)



昭和大礼記念 3銭・10銭 合計13銭
基本料金(国内書状)3銭+国内書留10銭
差出局:三宮(昭和3年11月11日) 切手発行翌日

昭和大礼記念

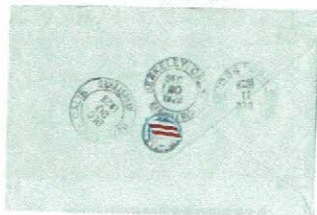
昭和3年(1928年)11月10日発行

船内郵便 TENYO-MARU



貼付切手・郵便料金の説明
昭和大礼記念 10銭・旧大正毛紙5銭・富士丸4銭・5銭 合計27銭
基本料金(国際書状)10銭+国際書留16銭
差出局:TENYO-MARU(1928昭和3年12月9日) → 中継局:HONOLULU(1928昭和3年12月11日)
→ 到着局:BERKELEY(1928昭和3年12月20日)

裏面着印



(コピー70%)

昭和大礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行

東清鉄道南部支線經由シベリア鉄道郵便物(大連→オランダ)



貼付切手・郵便料金の説明
昭和大礼記念 1種富完・UPU加盟50年記念P貼り 合計26銭5厘
基本料金(国際書状)10銭+国際書留16銭
差出局:大連(昭和3年11月12日) → 中継局:CHANGCHUN(長春)(1928昭和3年11月13日)
→ 到着局:ROTTERDAM(1928昭和3年11月26日)



輸送ルート(東清鉄道南部支線經由シベリア鉄道)
大連→長春→ハルビン→チタ→シベリア→オランダ

裏面着印



CHANGCHUN(長春)



ROTTERDAM

昭和大礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行

国内航空郵便物

基本料金(書状)3銭+航空郵便15銭=合計18銭

本土内相互間及び本土・朝鮮間航空郵便は昭和4年4月1日から開始されました。



昭和大礼記念 1銭5厘・6銭・10銭・旧大正毛紙5厘
特印(昭和4年4月1日航空郵便開始記念(福岡) 初日印)

本土内相互間で航空郵便が開始されたのが、昭和4年4月1日の事です。
戦前記念切手で言えば航空郵便開始直前に発行された切手はこの昭和大礼記念切手です。
因みに普通切手で言えば昭和3年12月発行新大正毛紙(平面紙)が有りますが、1銭のみです。
本土内相互間航空郵便料金は18銭ですので、昭和大礼記念切手外信用として発行された6銭及び10銭が直前に発行された切手と言っても良いのでは無いのでしょうか。

昭和大礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行

国内航空郵便物
基本料金(書状)3銭・(航空郵便)15銭・合計18銭

本土内相互間及び本土・朝鮮間航空郵便は昭和4年4月1日から開始されました。



昭和大礼記念 3銭・10銭・1次風景2銭
差出局:山形昭和(4年6月1日)
到着局:大阪中央昭和(4年6月1日)

昭和大礼記念 2銭・大正銀婚8銭
差出局:東京中央昭和(4年5月21日)
到着局:大阪中央昭和(4年5月29日)

昭和大礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行

4種完成の記念カバー



書留:神田
差出局:東京昭和(3年10月14日)

差出局:御影昭和(3年10月15日)

昭和大礼記念

昭和3年(1928年)11月10日発行

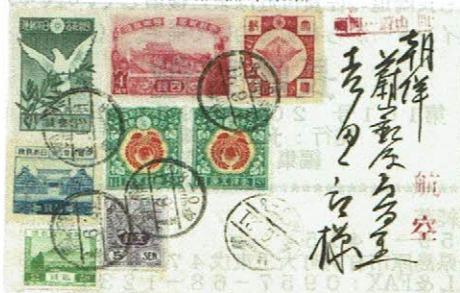
本土・朝鮮間航空郵便物
基本料金(書状)3銭・(航空郵便)30銭・合計33銭

本土内相互間及び本土・朝鮮間航空郵便は昭和4年4月1日から開始されました。



昭和大礼記念 6銭・10銭

大正大礼4銭・裕仁立太子記念1銭5厘横P・世界大戦平和記念 3銭・1次風景2銭横P・新大正毛紙3銭
差出局:福岡昭和(4年6月21日)
到着局:山形昭和(4年6月21日)



昭和大礼記念 6銭・10銭

大正大礼4銭・裕仁立太子記念1銭5厘横P・世界大戦平和記念 3銭・1次風景2銭・新大正毛紙5銭
差出局:福岡昭和(4年6月21日)
到着局:山形昭和(4年6月21日)

令和最初の普通切手発行

大村郵便局に行ってきました。お目当ては幻の消印・和欧文機械印。地元の局で新切手と葉書を予約していたのでその分を購入して、大村局へ。ここでも切手を購入するが、切手と葉書の種類が多くて必要切手の過不足が多く、窓口から上の総務課へ何度も往復してもらって1時間以上かけて切手を購入。窓口で郵便課の人を取り次いでもらい押印を依頼するが、ここで郵便課の事実が！和欧文印は18-24の時間帯以外は使用していないとのこと。特に今は業者が来てメンテナンス中だから動かせないとのこと。どうしますかと聞かれ、ここまで来たのだから18時まで待ちますとの返事。そうこうするうちに12時10分前。とりえず午前印で和文機械を押そうと葉書数セットを手渡す。押されてきたのは12-18の午後印。もらった時点ではまだ12時前。更埴は早めにするそう。窓口の机で待っていると、郵便課のNさんが、責任者は今会議中だが、会議終了後に許可をもらってみますとのこと、押印ができるように決裁をもらったのが14時前。それから何枚かの葉書を使って押印位置の調整を始めて、安定したところで切手貼り。結局17時近くまでかかって押印終了。機械印は切手を葉書の大きさの台紙に貼る作業が一番難しい。自宅にたどり着いたのは19時前。(純)

